

# AMEDの達成と世界への飛翔

参加費  
無料

～ 人類の課題解決先進国としての

健康・医療イノベーション戦略と取組み～

2015年に日本医療研究開発機構（AMED）が発足し、医薬品、再生医療、がん、脳と心、難病、感染症など疾患領域ごとにアカデミアのシーズを開発パイプラインにのせて的確なマネジメントのもと製品化・実用化へと導くプロジェクトが進められています。

AMEDでは、医療イノベーション創出事業として革新的医療技術創出拠点プロジェクトや難病克服プロジェクトなど9プロジェクトを推進し、破壊的イノベーションを含む80を超える製品がすでに承認・認証され、また患者さんのもとに届けられるに至っています。さらに今後はそのグローバル市場への展開と合わせて、現地視点での現地プライオリティーに即した開発も進めています。

さらに、こうした健康分野のテクノロジーの急速な進展は、大量の個人データ利用、ゲノム操作など新たな倫理的課題も伴いつつ、イノベーションは次の開発フェーズへとパラダイムの転換期を迎えています。

次の世代・次のステージへと向けたイノベーションの方向性を、これまでの具体的な成果の総括を踏まえ、今後の企画と展望を明らかにしつつ、過去・現在・未来を見据え、語り合う企画とします。

皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム	はじめに 臨床研究リスク管理研究会の活動紹介
<第1部>	公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 医療イノベーション推進センター(TRI) センター長 福島 雅典 先生 (ご講演および質疑応答)
<第2部>	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構(AMED) 理事長 末松 誠 先生 (ご講演および質疑応答)
<第3部>	福島先生・末松先生のご対論 および 質疑応答

日時 2018年12月4日(火) 15:15～18:00 (受付開始14:45)

会場 TKPガーデンシティ御茶ノ水 3階 カンファレンスルーム3F  
(東京都千代田区神田駿河台三丁目1-1 三井住友海上駿河台新館ビル3F)

対象 医薬品・医療機器等の研究・開発に関心のある方々

定員 140名 (先着順で定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます)

お申込み方法  
**※事前申込必須**  
 ①Web申込 → [こちら](https://ms-seminar.smtg.jp/public/seminar/view/886)よりお申し込みください。  
<https://ms-seminar.smtg.jp/public/seminar/view/886>  
 ②FAX → 受講申込書(2枚目)にご記入の上、FAXでお申込み下さい。

※セミナー内容については予告なしに一部変更する場合がございますのでご了承ください。

お問合せ先

事務局：MS&ADインターリスク総研株式会社  
 リスクマネジメント第四部 事業継続マネジメント第二グループ  
 担当：岡本・松岡・西村  
 TEL:03-5296-8976 FAX:03-5296-8941 MAIL:interrisk\_bcm2@ms-ad-hd.com

# FAX 03-5296-8941

■オープンセミナー■

## AMEDの達成と世界への飛翔

－ 人類の課題解決先進国としての健康・医療イノベーション戦略と取組み －

2018年12月4日(火) 15:15～18:00 (14:45受付開始)

※本紙1枚で2名様分ご記入(お申込)いただけます。

<FAX専用>  
受講申込書

貴社名			
部署名			
TEL		FAX	
ご住所	〒 -		
お申込情報	お申込①	お申込②	
フリガナ			
ご氏名			
役職			
※メールアドレス			

※ご注意 お申込み受付後メールにて受講票を発行いたします。メールアドレスを必ずご記入ください。  
また、参加登録後、必ず、受付確認メールを受信したことをご確認のうえ、ご来場ください。

【個人情報のお取り扱いについて】

申込書に記載いただきましたお客さまの情報は、主催社のセミナーや商品・サービスに関するご案内に使用することがあります。

### ■セミナー会場のご案内



### TKPガーデンシティ御茶ノ水

東京都千代田区神田駿河台三丁目11-1  
三井住友海上駿河台新館ビル 3F

<http://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gc-ochanomizu/access/>

<アクセス>

※JR御茶ノ水駅 聖橋口徒歩4分

※東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅 B3b出口直結

※東京メトロ丸の内線 淡路町駅 B3b出口直結

※都営新宿線 小川町駅 B3b出口直結

<備考>

TKPガーデンシティ御茶ノ水は三井住友海上駿河台新館ビル内にあります。本館とお間違えないようご注意ください。

### <事務局記入欄>

部課コード	部課支社名	担当者名	内線番号/外線番号